



導入牛情報

畜産試験場では、熊野牛の生産基盤を強化するため、県畜産課の新政策である「和牛生産拡大支援事業」を活用し、優良受精卵を生産するための供卵牛の育成牛を、令和元年10月と12月に宮崎県から5頭導入しました。

これらの育成牛の血統能力は、宮崎県及び全国でも評価されているものや今後能力を発揮すると期待されているものであり、本県の熊野牛の改良にも有用なものになると考えています。

本紙では、導入した育成牛5頭の血統情報などを紹介します。



牛名号「みつき1」1509347306
H30.12.19生

父牛 満天白清
母の父 美穂国
母祖父 忠富士
育種価資格:育種本原
母牛基本得点:82.6
母産子数:3

購入時体重276kg、発育良好、特に体躯の伸びが良く、背中から腰の幅と張りも良い牛。肢蹄も骨繋りが良く強いため強健で資質に優れた母牛になると思います。

* 父牛の満天白清は、父:安平、母の父:白清85の3、母の祖父:福桜(宮崎)
現場後代検定成績では、脂肪交雑BMSNo平均10.3、ロース芯面積82.0cm²

(宮崎県家畜改良事業団ホームページより)



牛名号「みなみ」1584636036
H30.12.23生

父牛 耕富士
母の父 秀正実
母祖父 安平
育種価資格:育種本原
母牛基本得点:81.3
母産子数:2

購入時体重300kg、特に発育良好で、前、中、後躯全てに幅があり体躯全体が充実。また各部の移行が良いため体上線が平直で、尻と腿の形も良いため側望の体積感が素晴らしい牛です。

* 父牛の耕富士は、父:忠富士、母の父:福之国、母の祖父:安平

間接検定成績では、枝肉重量、ロース芯の形状、バラの張りなど良好、脂肪交雑は小ザシ基調

(宮崎県家畜改良事業団ホームページより)



牛名号「みさき」1584627874
H30.12.30生

父牛 耕富士
母の父 美穂国
母祖父 安平
育種価資格:育種本原
期待育種価:BBACBA
母牛基本得点:82.5
母産子数:5

購入時体重262kg、体高が高く、体軀に伸びがあるため、フレームに伸びしろを感じさせる牛。今後成長に伴い幅と深さがさらに増すことが期待できる牛です。



牛名号「みく」1584638153
H31.3.9生

父牛 満天白清
母の父 安福久
母祖父 秀菊安
母牛基本得点:82.4
母産子数:2

購入時体重274kg、前、中、後軀が均称に、かつ良好に発育しており、さらに各部の移行がよい牛。特に輪郭が鮮明で品位に富む秀でた母牛らしさがこの牛の特徴です。



牛名号「やわらこ」1509384243
H31.2.25生

父牛 美穂国
母の父 忠富士
母祖父 糸北国
育種価資格:育種本原
期待育種価:AABCAA
母牛基本得点:82.4
母産子数:8

購入時体重281kg、胸が特に深く、血統の特徴がよく顕れた体型をしている牛。田尻系種雄牛との交配で体積・脂肪交雑とも優れた子牛を生む母牛になると思います。

* 父牛の美穂国は、父:糸北国、母の父:安平、母の祖父:糸秀
現場後代検定成績(14頭): 枝肉重量490.7kg、ロース芯面積65.1cm²、BMSNo7.4
(宮崎県家畜改良事業団ホームページより)

この5頭による受精卵生産は、人工授精で初産分娩した後の、令和3年春からになります。
皆様に優良な受精卵を配付できるよう、飼養管理、繁殖・分娩管理に努めていきます。

(大家畜部)